

平成19年度予算 審査報告の概要

市議会では、平成19年度一般会計ほか6特別会計の予算議案を審査特別委員会の一括付託し、延べ8日間にわたり集中的に審査を行いました。3月28日の本会議における委員会審査報告の後、各議案は、委員長の報告と併せて原案可決となりました。

委員長報告の要旨は次のとおりです。

国・東京都においては景気回復による法人関係を中心とした税収増が見込まれている一方、本市予算では、歳入の根幹である市税収入について、税制改正による増要因を除くと、引き続き伸び悩む個人の所得状況を

会計	平成19年度 予算額		平成18年度 予算額		増 △減	
	平成19年度 予算額	平成18年度 予算額	増	△減		
一般会計	56,583,644	54,875,837	1,707,807	3.1%		
国民健康保険事業特別会計	15,930,933	14,010,756	1,920,177	13.7		
下水道事業特別会計	4,141,671	3,998,679	142,992	3.6		
老人医療特別会計	12,156,264	12,239,784	△ 83,520	△ 0.7		
介護サービス事業特別会計	1,262,867	403,522	859,345	213.0		
介護保険事業特別会計	8,599,596	8,046,254	553,342	6.9		
受託水道事業特別会計	2,813,814	2,473,620	340,194	13.8		
(再開発事業特別会計)	0	697,247	△ 697,247	皆減		
総計	101,488,789	96,745,699	4,743,090	4.9		
純計	95,368,385	90,357,010	5,011,375	5.5		

※「純計」とは、会計間の重複(繰入金・繰出金)を控除した額です。
 ※「三鷹市再開発事業特別会計(繰入金)を廃止する条例」の成立に伴い、平成18年度まで「特別会計」に計上していた「再開発費」について、「一般会計」に計上しました。また、「三鷹市老人保健施設事業特別会計の一部を改正する条例」の成立に伴い、平成18年度まで「一般会計」に計上していた「特別養護老人ホームどんぐり山管理運営費」等の介護サービス事業に係る歳入・歳出について、「介護サービス事業特別会計」に計上しました。

反映したものとするとともに、「三位一体の改革」が及ぼした影響により、地方交付税不交付団体である本市においては、結果として6億5千600万円の大規模なマイナスとなった。

こうした状況のもとで編成された平成19年度の本予算は、「2007年問題」の言葉に象徴されるように、「団塊の世代」の一斉退職や我が国が初めて経験する人口減少社会の到来など、人口構造の変化を初めとする大きな時代の転換期を迎える中、「都市の再生・リノベーション」、「三鷹市独自のセーフティネットの確立」、「次世代を担う子どもたちの成長を支え、子

育て世代を支援する環境整備と教育の充実」、「自治体経営改革の推進」と「新たな参加と協働の仕組みづくり」という4つの方向性を重視し、きめ細かく「選択と集中」による経営資源の重点化を図ったことは高く評価するところである。なお、財源の手当てについては、市債発行の抑制に配慮しつつも、基金の活用について長期的な視点に基づいて慎重な対応を図られた。

付帯意見

歳入 一般会計
 1 収入未済額については、税に対する不信感や不公平感を市民に与えることのないよう納税義務のPR・啓発手法や徴収方法など

委員会では、さらに5項目の意見を付し、十分配慮の上、今後の市政運営に当たることが強く望むものとなりました。

を検討し、納税秩序を維持し、その縮減に努めること。

【民生費】
 1 障害者自立支援法の「特別対策事業」については、激変緩和措置や緊急的な経過措置等、東京都との密接な連携のもと、早急に支援策を実施すること。

【教育費】
 1 小・中一貫教育校については、カリキュラム等を常に検証しつつ、教員の意識の向上を図るとともに、より丁寧な説明を実施することにより、小・中学校の教員が連携し、学校・家庭・地域が一体となり密接に協力し合うコミュニケーション・スクールの実現に取り組むこと。

2 いじめ対策に当たっては、現場の実態をよく把握し、根本的な原因の究明と解決を目指す、根絶に向けた実効的な取り組みに努めること。

【下水道事業特別会計】
 1 公営企業金融庫資金の高利債の利子負担を軽減するため、低利債への借りかえ・繰上償還に積極的に取り組むこと。

【久保田輝男】 ○田中順子
 緒方一郎 宍戸治重
 白鳥孝 中村洋
 増田仁 岩田康男
 ◎委員長 ○副委員長
 (3月6日選任)

委員会開会月日

- 3月6日、3月12日、3月13日、3月14日、3月15日、3月16日、3月19日、3月27日

委員会の活動

平成19年1月～3月

総務委員会

- 3月7日
 - 【議案】平成18年度三鷹市一般会計補正予算(第3号)
 - 平成18年度三鷹市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)
 - 平成18年度三鷹市老人医療特別会計補正予算(第2号)

調理業務委託事業者選定経過について
 3月28日
 【請願】北野グラウンドの存続に関することについて
 以上1件を採択すべきものと決定しました。

厚生委員会

- 3月7日
 - 【議案】三鷹市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例
 - 三鷹市心身障がい者福祉手当条例の一部を改正する条例
 - 三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

以上3件を審査し、いずれも原案を可決すべきものと決定しました。

【行政報告】
 3月7日
 三鷹市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例
 三鷹市心身障がい者福祉手当条例の一部を改正する条例
 三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

建設委員会

- 3月7日
 - 【議案】三鷹市商店街の活性化及び商店街を中心としたまちづくりの推進に関する条例
 - 三鷹市単独処理区の流域下水道への編入について
 - 「中仙川、入間川及び野川」への生活汚水流出事故に関する三鷹市の要望書への回答について

以上3件の協議事項については、各委員から出された意見を付して、いずれもおおむね了承しました。

【行政報告】
 3月22日
 【行政報告】
 3月22日
 東京都調布飛行場の離着陸状況について
 味の素スタジアム輸送人員について

文教委員会

- 3月7日
 - 【請願】北野グラウンドの存続に関することについて
 - 以上1件を審査しました。

【行政報告】
 3月7日
 三鷹市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例
 三鷹市心身障がい者福祉手当条例の一部を改正する条例
 三鷹市国民健康保険条例の一部を改正する条例

特別委員会活動経過報告

今回、3つの特別委員会では、特別委員会活動経過報告の確認を行い、3月29日の本会議において、各委員長から活動経過が報告されました。報告の内容については、市議会ホームページ(1面題字下参照)をご覧ください。

三鷹駅前再開発事業 対策特別委員会

3月20日
 【行政報告】
 三鷹駅南口駅前デッキ西側通路整備工事について
 三鷹駅南口中央通り東地区について

調布基地跡地利用 対策特別委員会

3月20日
 【協議事項】
 新たな機種の調布飛行場の使用について(3件)
 以上3件の協議事項については、各委員から出された意見を付して、いずれもおおむね了承しました。

東京外郭環状道路調査 対策特別委員会

3月22日
 【行政報告】
 3月22日
 東京都調布飛行場の離着陸状況について
 味の素スタジアム輸送人員について